

# 新規事業採択時評価結果（平成15年度新規事業化箇所）

事業名	一般国道10号 行橋バイパス	事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 九州地方整備局
-----	----------------	------	------	------	------------------

起終点	自：福岡県京都郡苅田町大字与原 至：福岡県行橋市大字辻垣	延長	5.4 km
-----	---------------------------------	----	--------

**事業概要**  
 一般国道10号は、北九州市を起点とし、大分市、宮崎市を経て鹿児島市に至る延長約520kmの主要幹線道路であり、東九州の骨格となる重要な幹線道路である。行橋バイパスは、福岡県京都郡苅田町から福岡県行橋市に至る延長5.4kmの4車線道路である。

**事業の目的、必要性**  
 行橋バイパスは、行橋市街部及び当該区間における交通渋滞を緩和し、交通円滑化を図るとともに福岡県内の東側の南北軸を強化することによる地域の活性化に大きく寄与するものである。

全体事業費	40億円	計画交通量	25,600台/日
費用便益比	B/C 3.7	総費用	54億円 （事業費：36億円 維持管理費：18億円）
		総便益	201億円 （走行時間短縮便益：159億円 走行費用減少便益：24億円 交通事故減少便益：18億円）
		基準年	平成15年

**事業の効果等**  
 I-(3) 中心市街地の活性化（中心市街地へ至る現道の混雑度1.0以上が改善される）  
 II-(3) 地域づくりの支援（行橋駅周辺商業拠点地区の支援）  
 の他5項目

**関係する地方公共団体等の意見**  
 行橋バイパスは、行橋市街部及び当該路線の交通混雑の緩和、地域の活性化など重要な役割を果たす道路として期待されており、行橋市より早期整備の要望（平成15年1月29日）を受けている。

